



まちの話題



1年の発展を願って鏡開きを行う参加者



町民お花見会盛大に開催

ドイツからの来客とともに

町民お花見会は4月22日、町地区体育館で行われ町内外から約250人が参加しました。今年のお花見会は姉妹都市ドイツから訪問団も参加し、鏡開きやステージショーにも参加。乾杯後には、ノインシュプリゲ醸造所のドイツビールが振る舞われました。

醸造所の代表を務めるベルント・エーブレヒトさんは「皆さんに喜んでもらえて光栄だ。日本のビールも飲み比べてみたが、非常に美味しい」と笑顔を浮かべていた。

出発式でテープカットを行う関係者とラッピングトラック



ア 平成29年産出発式 スパラガス順調に出荷

J Aいわてふるさとの平成29年度産アスパラガス出発式は5月8日、同JA金ケ崎地域センター野菜集出荷場で行われました。

町アスパラガス研究会の高橋廣輝会長が「今年のスタートの号砲が鳴った。皆で力を合わせ、生産に取り組んでいく」と力強く語りました。

同日は1.2トンを積んだトラックが東京シティ青果(東京都中央区)までアスパラガスを運びました。

寄付金を渡す鈴木陽斗生徒会長



ア 金ケ崎中学校生徒会 アルミ缶回収の収益金を寄付

金ケ崎中学校(遠藤宗俊校長、生徒数452人)生徒会は4月12日、アルミ缶回収の収益金6万1750円を町社会福祉協議会(佐藤惇会長)に贈りました。寄付を受け取った佐藤会長は「心がこもった贈り物を町の社会福祉の充実のために使わせてもらう」と感謝を述べました。

環 金ケ崎町クリーン作戦 環境美化で住みよい町に

「町クリーン作戦」は4月17日、町内の河川敷や主要幹線道路、工業団地周辺などで行われ約300人が参加しました。高橋町長は「前年よりゴミが少なくなっているのは皆さんのおかげ、これからも住みよい街にするために環境美化に協力を」とあいさつしました。



小さいゴミも丁寧に集める参加者

華やかな衣に身をまとった稚児たち



稚 金ケ崎火防祭 稚児行列で1年の防火に祈り

金ケ崎火防祭は4月16日、街地区内で行われました。金ケ崎神社での祈願式典後、お囃子の先導で行列がスタート。神輿渡御と華やかな衣装に身をまとった稚児たちが同地区内を練り歩き、沿道の人たちを楽しませるとともに今年一年の防火に願いを込めました。

本 歴史を守り続けていく 本宮観音堂で例大祭を開催

本宮観音堂保存会(西久雄会長)は16日、平成27年度に保存会を立ち上げ3度目となる例大祭を開催しました。泰養寺の渡邊善幸住職による読経法要の後、永岡清流太鼓による太鼓演奏、餅まきが行われました。西会長は「今後も人とのつながりを大事にずっと守り続けていきたい」と話していました。



観音堂の前に永岡清流太鼓が披露される